

山形県留学生交流推進協議会

事業名	もっと「山形」を知ろう、「山形の企業」について知ろう、語ろう			
実施期間	2011年6月～2012年1月			
場 所	山形県内			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	40 名	58 名	12 名	110 名

<実施内容>

- ・留学生インターンシップ事業
- ・新庄市での地域の皆様との交流会
- ・留学生就職セミナー
- ・県内企業による留学生のための合同企業説明会



県内企業による留学生のための合同企業説明会

山形県商工観光部、JETRO山形、山形県国際交流協会、新庄市商工課、日中友好協会新庄支部等の協力をいただいで、以下のような事業を実施しました。

- 留学生インターンシップ
 - ・山形県商工観光部から県内企業に参加企業の募集を行いました。
 - ・留学生が在籍する山形県留学生交流推進協議会各高等教育機関において参加希望留学生の募集を行いました。
 - ・参加希望留学生に山形県職員及び大学職員が同行して企業での事前面談を行い、インターンシップの日程等を決定しました。
 - ・9月から10月にかけて、最終的に、県内企業12社で延べ24名の留学生がインターンシップを行いました。
- 企業見学及び地域の皆様との交流会
株式会社シベール様(山形市)を訪問して代表的な菓子製品の製造工程等についての説明をいただきました。留学生32名をはじめ計36名が参加しました。
- 地域の皆様との交流会
11月19日から20日にかけて山形県新庄市において実施しました。
上記の企業見学終了後に全員がバスで移動し、観光名所の見学、最上郡鮭川村の庭月観音の庭崎賢恵住職の講話をお聞きした後、新庄市に到着しました。
交流会では、最初に新庄市史編さん室長を務められた三浦和枝さんによる新庄市の歴史等についての講演をお聞きした後、留学生と子どもさんを含む20名以上の地元の皆様が夕食をともにしながら様々な話をし、有意義な時間を過ごすことができました。
- そば打ち体験
新庄市での交流会の翌日に、前森高原(最上郡最上町)において、昼食を兼ねて山形県を代表する食材の一つであるそば作りを体験しました。
参加者全員がバンダナとエプロンを身に付け、4人毎のグループに分かれて指導員の指導の下、蕎麦粉と格闘し、見事な(?)そばが完成しました。
- 留学生就職セミナー
1月22日午前中に留学生を対象とした就職セミナーを開催し、約40名の留学生が参加しました。
留学生担当教員から留学生の就職活動についての基本的な事項についての説明を行った後、既に国内に就職している元留学生、内定をいただいている元留学生3名をパネラーとしてパネルディスカッション形式で意見交換を行いました。
併せてマナー講座も行われ、ネクタイの締め方やおじぎの仕方等の指導も行われました。
- 留学生のための県内企業合同説明会
1月22日午後には県内企業11社の参加を得て山形市保健センター大会議室を会場に開催し、上記のセミナーに参加した留学生全員が参加しました。終了後にはお茶とお菓子による参加企業と留学生との交流会が行われました。

<参加者からのコメント>

高 旭さん(中国)/GAO XU

11月19、20日に、山形大学の留学生たちと一緒に新庄に旅行しました。すごく楽しかったです。朝起きて外を見たら、天気が曇りそうだった。旅館で食事した後、10時15分ごろに皆さんとバスに乗って出発しました。いろいろなものを見学するから、私は本当に楽しみです。

まず、皆さんと一緒に蔵王でお菓子の会社を見学します。工場でお菓子の作り方とか、プロセスとか、見学したので、びっくりしました。そして、会社の社員からいろいろな説明をもらったので、よく理解できました。その後、会社からお菓子のプレゼントをもらいました。本当に美味しかったです。

それから、皆さんと一緒に新庄に行きました。2時間くらいで新庄に着いた後、お寺を参観しました。そのお寺は面白いと思います。なぜなら、お寺の中に、鳥居があります。そして、普通のお寺なら、お墓があるけど、そのお寺ではお墓が全然ありません。びっくりしました。お寺で住職さんからいろいろな面白い話をいっぱい聞きました。以前全然知らなかったこともいっぱい話してもらいました。嬉しかったです。

夜に、皆さんと旅館に到着しました。ちょっと休んだ後、新庄の皆さんと交流が始まりました。まず、先生から新庄の歴史を話します。先生はたくさん新庄のことを紹介しました。そして、新庄で有名なところをいっぱい紹介したので、もしこれからも機会があったら、行きたいです。その後、皆さんと一緒に食事して、交流しました。皆さんと話したり、遊んだり、すごく楽しかったです。

二日目で、皆さんと一緒におそばを作りました。でも、本当に難しいです。皆さんは一生懸命作るので、全部完成しました。その後、みんな自分たちが作ったおそばを食べました。自分で作ったので、すごく美味しいです。

それから、皆さんと一緒に新庄歴史センターに行きました。昨日先生から聞いたことをたくさん見ました。そして、歴史センターで新庄の祭りを体験しました。本当ににぎやかでした。歴史センターで日本の昔の生活を参観して、いろいろな歴史を了解して、知識をいっぱいもらいました。

最後に、皆さんと一緒に写真を撮りました。今回の旅行は本当に楽しかったです。そんな機会があるので、本当に幸せです。皆さんと一緒にもう一度旅行したいです。そして、大学関係者に感謝で胸がいっぱいです。本当にありがとうございます。

朴智恩さん(韓国)/PARK JI EUN

私が山形に着てから約七ヶ月くらいの時間が経ったが、私はまだにも山形市内の以外の地域には行ったことがあまりなかった。その中で安い値段で新庄旅行ができることについて友達から聞き、参加することになった。最上地方はもちろん、留学生の友達と1泊以上でどこかに旅立つのは初めてだったので旅行の前からすごく期待していた。旅行のときはずっと雨で移動などが大変だったり、朝起きるのが早くて疲れたこともあるが、今考えてみると一生忘れられない大切な思い出になり、参加してよかったと思う。

今回の旅行は単純に行ったことがない新しい場所に旅立ったことだけではなく、新しい人々にたくさん出会いたくさん交流ができたこともとても嬉しいと思う。

山形大学のすべてのキャンパスや他の大学からの留学生が集まったので、半分以上は初めて会った留学生でした。初めは少し戸惑ったのですが1泊2日間一緒に過ごしたことでどんどん仲良くなれたのがよかったと思う。この留学生だけではなく、最初から最後までこの旅行の中間会えたたくさんの人々のことも思い出す。

この旅行で一番印象が深いことは宿泊先で行われた新庄市の方々との交流会である。美味しい食べ物をたくさん食べながら、気軽におしゃべりしながら自然的に交流ができた。短い時間で少しは寂しかったが、色々なお話を聞いたり話したのがとても嬉しかった。これからも、このような交流会がたくさんあったらいいなと思った。

この交流会が終わった後からは自由時間が与えられた。私だけではなく、参加したほとんどの留学生がこのような特別な空間で1泊をするのが初めてであり、みんな結構盛り上がり各々楽しい時間を過ごしたと思う。私も一緒に参加した留学生の友達と新しく付き合った留学生と夜遅くまでたくさんのおしゃべりをしながら思い出をたくさん作った。

このほかに、最初に寄った場所でパンを作る工場で見学したが、よく食べたことがあるパンだったが、今まで一回も作る過程とか考えたことも見たこともなかったのですべてがとても新鮮であった。あそこにあったパン屋さんは韓国にもあるチェーン店のパン屋さんだったので日本にもあることに驚いた。

また、最後の日にはそば打ち体験もできた。そばの粉から水などを混ぜて自分たちで作ることができ、普通できない体験ができたのが嬉しいと思う。しかし、以外とそばのお味が美味しくなかったので、そばを作るのは大変なことだなと思い、そば屋さんの素晴らしさを感じた。

このように、今回の旅行で感じたことがたくさんある。このようなことがこれからもっとあったらいいなと思